

西湘高校同窓会親睦ミニツアー参加者募集

(箱根板橋散策と鈴廣かまぼこ工場の見学と体験)

同窓会幹事: 武松 忠(090-2306-9959)

■開催日 2025/11/9(日)

■集合 箱根板橋駅前広場 09:00

■解散 風祭駅 14:30頃

■予約人数 大人 25人

■服装 歩きやすい服装

■参加費 4,730円(飲み物別)+資料代 70円=4,800円 当日集金します。

■当日キャンセルの場合 昼食代を申し受けます。

参加申込はメールまたは LINE へ: 氏名(回生)参加人数
ttakemat@gmail.com

■行程

箱根板橋駅⇒600m(9分)●松永記念館

⇒300m(5分)▲皆春荘 ⇒500m(7分)■旧三淵邸柑柑荘

⇒450m(6分)箱根板橋駅11:35発⇒風祭駅11:38着

⇒★かまぼこ・ちくわ手づくり体験教室(かまぼこ博物館)

⇒▼昼食(えれんなごっそ)⇒かまぼこ受取⇒解散(風祭駅) ⇒:徒歩 ➡:箱根登山線



●松永記念館



松永記念館は、戦前・戦後と通じて「電力王」と呼ばれた実業家であり、数寄茶人としても高名であった松永安左エ門(耳庵)が、1946年に小田原へ居住してから収集した古美術品を一般公開するために、1959年に財団法人を創立して自宅の敷地内に建設した施設です。1979年に財団が解散し、その敷地と建物が小田原市に寄付されました。

小田原市では、1980年10月に小田原市郷土文化館の分館として設置し、特別展や企画展を本館・別館展示室で開催しています。また、1986年に移築した野崎廣太(幻庵)の茶室「葉雨庵」や、補修保存工事後に2001年から公開している安左エ門の居宅「老樗荘」、2020年に移築・復元した安左エ門ゆかりの田舎家「無住庵」など、国登録有形文化財となっている貴重な建物も見学及び利用できます。

当日は、茶室「葉雨庵」及び茶室附属棟「烏葉亭」を見学後、老樗荘にて市学芸員による解説を行います。

▲皆春荘



皆春荘は、第23代内閣総理大臣を務めた清浦奎吾(1850-1942年)が1907年に土地を購入し、別邸を構え、1914年に明治の元勳・山縣有朋(1838-1922年、第3代・第9代内閣総理大臣)の小田原別邸である古稀庵に別庵として編入されました。

山縣の小田原別邸は古稀庵、暁亭、皆春荘で構成され営まれましたが、現在も当時の場所に残る建物は、皆春荘のみとなっています。

主屋は、座敷棟、玄関、台所棟、離れ棟、納戸棟から成り、面皮付部材、絞

り丸太、曲線を用いた垂壁等、数寄屋風建築の特徴を随所に見ることができます。

庭園は、山縣が自ら作庭を指揮したと伝えられ、何より自然の造形が重視されているのが特長で、かつては石垣山箱根山や相模湾も眺望できました。時代とともに周辺環境や景色は変わりましたが、庭園内には四季折々の豊かな表情が今も残されています。

■旧三淵邸甘柑荘



三淵邸・甘柑荘は、初代最高裁判所長官・三淵忠彦が昭和初期に建て、晩年を過ごしました。

NHK 連続テレビ小説『虎に翼』ヒロインのモデルとなった三淵嘉子は、忠彦の長男・乾太郎(けんたろう)と再婚した後、この邸宅を別荘として愛用していました。

建物は、茶室を備えた数寄屋建築で、忠彦の意向で玄関と床の間を排するなど、簡単で清楚に作られています。

★かまぼこ・ちくわ手づくり体験教室(かまぼこ博物館)(1,760円(税込))

集合時間(11:50) 教室(12:10~13:00) かまぼこ引き渡し時間(14:10)

▼昼食(えれんなごっそ) 13:00~14:20 2,970円(税込)飲み物別